

日本熱測定学会第7回通常総会報告

日 時 昭和55年11月13日
 会 場 東京工業大学総合研究館
 (第16回熱測定討論会場)

ii) 国際協力担当委員

(一般およびCODATA)

山内 繁(東大工)
 (IUPAC) 高橋 洋一(東大工)
 (ICTA) 斎藤 安俊(東工大工材研)
 大塚 良平(早大理工)
 神戸博太郎(東大宇航研)

1. 昭和55年度事業報告(54.10.1~55.9.30)

(1) 会員現況 ()内は維持会員の口数

	54.10.1	入会者	退会者	55.9.30
正 会 員	608	46	33*	621
維持会員	34社(66)	2(2口)	3(3口)	33社(65)

*33名のうち16名は2年間会費滞納による退会者(第9条)

(2) 集会関係

- i) 委員会1回(54.10.4 金沢大学), 役付幹事会1回(東京), 幹事会4回(金沢1回, 東京3回), 編集委員会4回(大阪)
- ii) 第15回熱測定討論会(エネルギーシンポジウムを含む)(54.10.3~5, 金沢大学 参加者188名)
- iii) 第6回通常総会(54.10.4 金沢大学)
- iv) 第5回熱測定講習会(初心者のための熱分析: 55.6.18~19, 東京 参加者115名)
- v) 第16回熱測定討論会運営委員会(55.8.18 東京)
- vi) 工業熱測定研究グループ会合2回(東京)

(3) 出版関係

- i) 会誌「熱測定」の発行(Vol.6, No.4, 42p., Vol.7, No.1~No.3, 106p.)各800部
 内容:論文4, ノート1, 実験ノート2, 総説3, 講座5, 論説3, 解説1, 資料1, その他
 質問箱, 私の工夫, 会員の頁, レポート等
- ii) 熱・温度測定と熱分析1979年版の発行と1980年版の編集
- iii) ICTA発行「For Better Thermal Analysis」の頒布

(4) グループ活動

- i) 工業熱測定研究グループ(主査:石井忠雄)
- ii) BTT情報収集作業グループ(主査:高橋洋一)

(5) 国際協力

- i) 国際学術団体(IUPAC, ICTA, CODATA)および各国熱測定学会との協力

2. 昭和55年度決算報告(54.10.1~55.9.30)

科 目	決算額(円)	予算額(円)
収 入	5,874,800	4,322,000
会 費 収 入	3,068,000	3,144,000
正 会 員	1,788,000	1,824,000
維 持 会 員	1,280,000	1,320,000
事 業 収 入	1,336,175	0
討 論 会 ほか	133,615	
講 習 会	1,202,560	
会 誌 収 入	1,264,230	1,000,000
広 告 料	810,000	650,000
別 刷 収 入	262,830	250,000
販 売 収 入	191,400	100,000
印 刷 物 収 入	171,500	168,000
雑 収 入	34,895	10,000

支 出	4,642,427	4,580,000
刊 行 費	2,083,500	2,110,000
印 刷 費	1,847,860	1,890,000
原 稿 料	106,000	100,000
発 送 費	129,640	120,000
事 業 費	80,000	150,000
会 議 費	137,121	100,000
交 通 費	496,900	325,000
通 信 費	129,940	150,000
事 務 局 費	1,520,000	1,520,000
消 耗 品 費	88,095	150,000
雑 費	106,871	45,000
予 備 費	0	30,000

差 引 残 高	1,232,373	△258,000
前 期 繰 越 剰 余 金	1,026,265	1,026,265
次 期 繰 越 剰 余 金	2,258,638	768,265

現 金	164,131	} 合計 2,258,638
振 替 貯 金	281,530	
普 通 預 金	812,977	
定 期 預 金	1,000,000	

3. 会則の改正

前 会 則	改 正 案
第6章 委員会および幹事会	第6章 役員
第19条 委員会は委員選挙規定により選出された約30名の委員および会長、前会長、次期会長をもって組織される。委員の任期は2年とする。ただし再任は認めるが三期連続選出は認めない。	第19条 本会に次の役員をおく。 会長1名、委員約30名、幹事8名、会計監査1名
第20条 委員会は幹事8名を互選をもって選出する。	第20条 会長は本会を代表し、委員会において決定された方針にもとづき会務を統理する。
第21条 会長は本会を代表し、委員会において決定された方針にもとづき会務を統理する。	第21条 会長は前会長が推せんし、委員会で選任する。会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名した幹事が代行する。
第22条 次期会長は会長が推せんし、委員会において選任する。次期会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。	第22条 会長は顧問を委嘱することができる。顧問は本会の運営に関して会長の諮問に応じ必要な助言を行う。
第23条 委員会は会長が招集し、その議長は会長がつとめる。	第23条 委員会は委員選挙規定により選出された約30名の委員により構成される。
第24条 委員会は本会の運営に関する事項および会長が付議した事項を審議する。	委員会は本会の運営に関する事項および会長が付議した事項を審議する。
第25条 幹事会は会長、次期会長、前会長および幹事をもって組織される。	第24条 委員会は会長が招集し、その議長は会長がつとめる。
第26条 幹事会は会計幹事、庶務幹事、編集幹事を選出する。	第25条 委員会は幹事8名を選出する。
第27条 幹事会は会長が招集し、その議長は会長がつとめる。	第26条 幹事8名は幹事会を構成し、本会の諸事業の運営、決算および予算、その他必要な事項を審議する。幹事会は会計幹事、庶務幹事、編集幹事を選出する。
第28条 幹事会は本会の諸事業、運営、予算、収支その他必要な事項について審議する。幹事会は上述の会則と原則的に矛盾しないような本会の事業を正しく運営するための細則をとりきめることができる。	幹事会は本会の事業を正しく運営するための細則をとりきめることができる。
第29条 幹事の任期は1年とする。ただし再任は認めるが三期連続選出は認めない。	第27条 幹事会は会長が招集し、その議長は会長がつとめる。
付 則 この会則は昭和51年10月1日より発効する。	第28条 会計監査は委員会で選出し、会長が委嘱する。会計監査は本会の会計を監督し、決算を監査する。
	第29条 役員任期は2年とし、再任は妨げないが3期連続選出は認めない。
	付 則 この会則は昭和55年10月1日より発効する。但し旧会則により選出された委員の任期は旧会則による。

4. 昭和56年度役員

会長 森本哲雄(岡山大理)

委員名簿

委員名	幹事	所 属	分 野				
阿竹 徹		阪 大 理	化	古賀邦正		サントリー	食 品
池田 満		富士フィルム	化	児玉孝雄		順天堂大医	生 物
石井忠雄		北 大 工	化	斎藤安俊	庶務幹事	東工大工材研	金 属
加藤貞二	幹 事	宇都宮大工	化	佐藤太一		静岡大工	化
上出健二	編集幹事	旭 化 成	高 分 子	杉崎昌和		九 大 工	エネルギー
神本正行	幹 事	電 総 研	エネルギー	俎徠道夫	幹 事	阪 大 理	化
菅野 等	幹 事	明 星 大	化	高橋克忠		阪府大農	生 物
				田川博章		横 浜 国 大	エネルギー

田中達博	幹 事	化 技 研	化
田村勝利		阪 市 大 理	化
土屋亮吉		金 沢 大 理	化
堤 貞 夫		早 大 教 育	鋳 物
中西浩一郎		京 大 工	化
中村茂夫		東 大 工	化
萩原清市		東 京 理 工	機 器
八田一郎		名 大 工	物 理
馬場義博		阪 工 大	高 分 子
平野賢一		東 北 大 工	金 属
藤田暉通		東 大 応 微 研	生 物
前園明一		真 空 理 工	機 器
丸田道男		島 津 製 作	機 器
桃田道彦		理 学 電 機	機 器
森本敏	織 高 研	化	

会計監査：大塚良平

5. 昭和56年度事業計画

(1) 集会関係

- i) 委員会 1回 (55.11.13 東工大)
 - 幹事会 4回
 - 役付幹事会 2回
 - 編集委員会 4回(大阪)
 - 工業熱測定研究会
- ii) 第16回熱測定討論会 (55.11.12~14 東工大長津田)
- iii) 第7回通常総会 (55.11.13 東工大長津田)
- iv) 第17回熱測定討論会運営委員会
- v) 第6回熱測定講習会
- vi) その他講演会等の開催

(2) 出版関係

- i) 会誌「熱測定」の発行 Vol.7, No.4~Vol.8, No.3

- ii) 熱・温度測定と熱分析 1980年版の発行と1981年版の編集
- (3) グループ活動
 - i) 工業熱測定研究グループ (主査：石井忠雄)
 - ii) BTT情報収集作業グループ (主査：高橋洋一)
- (4) 国際協力
 - 前年通り
- (5) 国際協力担当委員
 - IUPAC, CODATA 前年通り
 - ICTA：斎藤安俊(東工大工材研)

6. 昭和56年度収支予算 (55.10.1~56.9.30)

科 目		予算額(円)
収	入	4,640,000
	会 費 収 入	3,163,000
	事 業 収 入	330,000
	会 誌 収 入	1,070,000
	印 刷 物 収 入	42,000
	雑 収 入	35,000
支	出	5,227,000
	刊 行 費	2,350,000
	事 業 費	150,000
	会 議 費	150,000
	交 通 費	500,000
	通 信 費	150,000
	事 務 局 費	1,732,000
	消 耗 品 費	120,000
	雑 費	45,000
	予 備 費	30,000
差 引	残 高	△587,000

『熱測定』編集委員会

(委員長) 上出健二, (委員) 影本彰弘, 徂徠道夫, 田村勝利, 東原秀和

熱測定 Vol.8, No.1, 1981 昭和56年1月25日印刷
 昭和52年5月27日第4種 昭和56年1月30日発行
 郵便物認可

編集兼 日本熱測定学会 松本直史
 発行人

〒113 東京都文京区湯島1-5-31 第一金森ビル内
 電話 03-815-3988 振替 東京9-110303